

## 【一中】一般市民の方からの連絡

本文:

一般市民の方からの連絡がありました。『昨日（4/30）16:15頃、旧大成小より西側にある横断歩道で、女子中学生が横断歩道を渡ろうとしていました。当たり前ですが、私は中学生が横断歩道を渡れるように、横断歩道手前で止まりました。横断歩道を渡った中学生は、振り向いてペコリと頭を下げ、挨拶してくれました。その中学生の姿が爽やかだったので連絡しました。ブレザー制服で赤っぽいチェックが入った一中スカートだったので、第一中学校の生徒だと思います。』との連絡を受けました。

自動車を運転する立ち場では、横断歩道を渡ろうとする人がいれば、その手前で止まることは当たり前です。そのことに対して頭を下げてくれた姿と爽やかさに感心されたのだと思います。

第一中学校の生徒一人ひとりも第一中の看板を背負っています。教職員や保護者の皆様の目がないところで、どんな行動をするかで評価されることも多いです。「気づき 考え 行動する」ことが出来る生徒の存在が有難いです。「実るほど頭を垂れる稲穂かな」（みのるほどこうべをたれるいなほかな）を実践できるよう、「当たり前」と思っていることでも「有難い」と感じる事が出来るよう生徒とともに頑張らねばと思っています。